

測定データヘッダ

項目	項目名	内容
Freq_xxx[Hz]	周波数	
U1_xxx[V]	電圧実効値 U1(CH1)	参照: 「5.4 電圧・電流値の詳細 (実効値・基本波値・ピーク値・位相角) を見る」 (p. 付 87)
U2_xxx[V]	U2(CH2)	
U3_xxx[V]	U3(CH3)	
U12_xxx[V]	U12(CH12) 3P3W2M 時の U1,U2 から求めた 3 チャンネル目の演算値	
Ufnd1_xxx[V]	電圧基本波値 U1(CH1)	
Ufnd2_xxx[V]	U2(CH2)	
Ufnd3_xxx[V]	U3(CH3)	
Ufnd12_xxx[V]	U12(CH12) 3P3W2M 時の U1,U2 から求めた 3 チャンネル目の演算値	
Upeak1_xxx[V]	電圧波形ピーク値 (絶対値) U1(CH1)	
Upeak2_xxx[V]	U2(CH2)	
Upeak3_xxx[V]	U3(CH3)	
Upeak12_xxx[V]	U12(CH12) 3P3W2M 時の U1,U2 から求めた 3 チャンネル目の演算値	
Udeg1_xxx[deg]	電圧基本波位相角 U1(CH1)	
Udeg2_xxx[deg]	U2(CH2)	
Udeg3_xxx[deg]	U3(CH3)	
Udeg12_xxx[deg]	U12(CH12) 3P3W2M 時の U1,U2 から求めた 3 チャンネル目の演算値	

9.4 記録測定データを Excel® で確認する

項目	項目名	内容
I1_xxx[A]	電流実効値 I1(CH1)	参照: 「5.4 電圧・電流値の詳細 (実効値・基本波値・ピーク値・位相角) を見る」 (p.87)
I2_xxx[A]	I2(CH2)	
I3_xxx[A]	I3(CH3)	
I12_xxx[A]	I12(CH12) 3P3W2M 時の I1,I2 から求めた 3 チャンネル目の演算値	
Ifnd1_xxx[A]	電流基本波値 I1(CH1)	
Ifnd2_xxx[A]	I2(CH2)	
Ifnd3_xxx[A]	I3(CH3)	
Ifnd12_xxx[A]	I12(CH12) 3P3W2M 時の I1,I2 から求めた 3 チャンネル目の演算値	
Ipeak1_xxx[A]	電流波形ピーク値 (絶対値) I1(CH1)	
Ipeak2_xxx[A]	I2(CH2)	
Ipeak3_xxx[A]	I3(CH3)	
Ipeak12_xxx[A]	I12(CH12) 3P3W2M 時の I1,I2 から求めた 3 チャンネル目の演算値	
Ideg1_xxx[deg]	電流基本波位相角 I1(CH1)	
Ideg2_xxx[deg]	I2(CH2)	
Ideg3_xxx[deg]	I3(CH3)	
Ideg12_xxx[deg]	I12(CH12) 3P3W2M 時の I1,I2 から求めた 3 チャンネル目の演算値	
P1_xxx[W]	有効電力 P1(CH1)	
P2_xxx[W]	P2(CH2)	
P3_xxx[W]	P3(CH3)	
P_xxx[W]	P(総合)	
S1_xxx[VA]	皮相電力 S1(CH1)	
S2_xxx[VA]	S2(CH2)	
S3_xxx[VA]	S3(CH3)	
S_xxx[VA]	S(総合)	
Q1_xxx[var]	無効電力 Q1(CH1)	
Q2_xxx[var]	Q2(CH2)	
Q3_xxx[var]	Q3(CH3)	
Q_xxx[var]	Q(総合)	

項目	項目名	内容
PF1_xxx	力率 PF1(CH1)	参照:「PF/Q/S 演算選択」 (p.67) 参照:「付録4 用語解説」 (p.付7)
PF2_xxx	PF2(CH2)	
PF3_xxx	PF3(CH3)	
PF_xxx	PF(総合)	
DPF1_xxx	変位力率 DPF1(CH1)	
DPF2_xxx	DPF2(CH2)	
DPF3_xxx	DPF3(CH3)	
DPF_xxx	DPF(総合)	
WP+[Wh]	有効電力量(消費)	記録開始からの有効電力量 (消費)
WP+1[Wh]～WP+3[Wh]	有効電力量(消費)1回路目～3回路目 1P2W～1P2W×3の回路別の 有効電力量(消費)	
WP-[Wh]	有効電力量(回生)	記録開始からの有効電力量 (回生)
WP-1[Wh]～WP-3[Wh]	有効電力量(回生)1回路目～3回路目 1P2W～1P2W×3の回路別の 有効電力量(回生)	
WQLAG[varh]	無効電力量(遅れ)	記録開始からの無効電力量 (遅れ)
WQLAG1[varh]～ WQLAG3[varh]	無効電力量(遅れ)1回路目～3回路目 1P2W～1P2W×3の回路別の 無効電力量(遅れ)	
WQLEAD[varh]	無効電力量(進み)	記録開始からの無効電力量 (進み)
WQLEAD1[varh]～ WQLEAD3[varh]	無効電力量(進み)1回路目～3回路目 1P2W～1P2W×3の回路別の 無効電力量(進み)	
Ecost	電気料金	WP+ × 電気料金単位設定 値
Ecost1～Ecost3	電気料金1回路目～3回路目 1P2W～1P2W×3の回路別の電気料金	
WP+dem[Wh]	有効電力デマンド量(消費)	インターバル時間毎の有効 電力量(消費)
WP+dem1[Wh]～ WP+dem3[Wh]	有効電力デマンド量(消費) 1回路目～3回路目 1P2W～1P2W×3の回路別の 有効電力デマンド量(消費)	
WP-dem[Wh]	有効電力デマンド量(回生)	インターバル時間毎の有効 電力量(回生)
WP-dem1[Wh]～ WP-dem3[Wh]	有効電力デマンド量(回生) 1回路目～3回路目 1P2W～1P2W×3の回路別の 有効電力デマンド量(回生)	
WQLAGdem[varh]	無効電力デマンド量(遅れ)	インターバル時間毎の無効 電力量(遅れ)
WQLAGdem1[varh]～ WQLAGdem3[varh]	無効電力デマンド量(遅れ) 1回路目～3回路目 1P2W～1P2W×3の回路別の 無効電力デマンド量(遅れ)	
WQLEADdem[varh]	無効電力デマンド量(進み)	インターバル時間毎の無効 電力量(進み)
WQLEADdem1[varh]～ WQLEADdem3[varh]	無効電力デマンド量(進み) 1回路目～3回路目 1P2W～1P2W×3の回路別の 無効電力デマンド量(進み)	

9.4 記録測定データを Excel® で確認する

項目	項目名	内容
Pdem+[W]	有効電力デマンド値 (消費)	インターバル時間毎の有効電力 (消費) の平均値
Pdem+1[W] ~ Pdem+3[W]	有効電力デマンド値 (消費) 1 回路目 ~ 3 回路目 1P2W ~ 1P2W × 3 の回路別の有効電力デマンド値 (消費)	
Pdem-[W]	有効電力デマンド値 (回生)	インターバル時間毎の有効電力 (回生) の平均値
Pdem-1[W] ~ Pdem-3[W]	有効電力デマンド値 (回生) 1 回路目 ~ 3 回路目 1P2W ~ 1P2W × 3 の回路別の有効電力デマンド値 (回生)	
QdemLAG[var]	無効電力デマンド値 (遅れ)	インターバル時間毎の無効電力 (遅れ) の平均値
QdemLAG1[var] ~ QdemLAG3[var]	無効電力デマンド値 (遅れ) 1 回路目 ~ 3 回路目 1P2W ~ 1P2W × 3 の回路別の無効電力デマンド値 (遅れ)	
QdemLEAD[var]	無効電力デマンド値 (進み)	インターバル時間毎の無効電力 (進み) の平均値
QdemLEAD1[var] ~ QdemLEAD3[var]	無効電力デマンド値 (進み) 1 回路目 ~ 3 回路目 1P2W ~ 1P2W × 3 の回路別の無効電力デマンド値 (進み)	
PFdem	力率デマンド値	インターバル時間毎の力率の平均値 $\frac{Pdem +}{\sqrt{(Pdem +)^2 + (QdemLAG)^2}}$
PFdem1 ~ PFdem3	力率デマンド値 1 回路目 ~ 3 回路目 1P2W ~ 1P2W × 3 の回路別の力率デマンド値	
Pulse	パルス入力値	インターバル時間毎のパルス入力カウント値 × スケーリング設定値 (補助単位含む)

- 注記**
- 平均値データは [xxx] が [Avg] になります。
 - 最大値データは [xxx] が [Max] になります。
 - 最小値データは [xxx] が [Min] になります。
 - 項目名の [] 内は単位を表します。
 - 電圧、電流ピーク値に平均値はありません。
 - 結線が「電流のみ」の場合、電流基本波位相角に平均値はありません。

測定データ

データ	データフォーマット	内容
正常データ	12.345E+00	指数データを出力します。
無効データ	0.0000E+99	表示が [----] となり、測定不能の場合、無効データを出力します。例えば無入力の場合、力率は測定不能 (無効データ) となります。